



# 文芸

## 吉川町短歌をたのしむ会

問合せ 代表者 松田 55-3003

- 待ちかねし人らぞくぞく集まりて花見の歓声公園に満つ
  - 雲垂るる夕空わたる鳥一羽早くお帰り雨のこぬまに
  - 幼き日に田んぼの手伝いよろこんだ父母の面影代田に浮かぶ
  - キラキラのかけら選びて万華鏡時を忘れる不思議な世界
  - 睡蓮の咲きたる池を濃緑の橋より眺む「モノ」の気分
  - 我がころ強く思うはただひとつ病の友の明日への希望
  - 桜過ぎむらさきの藤垂れ匂う夏の初めを告げる吾が庭
- 西村 美智枝
  - 川崎 千代美
  - 吉永 愛
  - 吉永 由香
  - 中澤 瑞恵
  - 南 さかえ
  - 松田 美津子

# Konan book cafe

## としよかんナビ

『マッテオじいさんのふしぎなジェラート』  
花屋 光昭/作

魔女がなくなった“魔法のジェラート”をめぐるマッテオじいさんと孫娘のアンナがイタリア中を駆け巡るおはなしです。絵の中のさまざまな“発見”にも心が躍る作品です。



『四国遍路別格二十霊場 空海伝説の地を旅する』  
田中 ひろみ/著

四国別格二十霊場をご存知ですか？四国八十八か所とは別に、弘法大師・空海ゆかりの番外霊場として20のお寺が集まり創設されたものです。各寺の空海伝説をはじめ、寺伝や仏像、史跡などを紹介します。



『ぼくはいったいどこにいるんだ』  
ヨシタケ シンスケ/著



おつかいをたのまれたけど、ちずの見方がわからない。そんなことから、いろんな『ちず』が見えてきた。ぼくのじかんのちずとか、きもちのちずを通して、自分の気持ちがわかることがたくさんある!

『喫茶ソムニウムの優しい奇蹟』  
忍丸/著



悩んでいる人の前に現れると噂の喫茶店・ソムニウム。わかまりを抱えたお客様たちに店主が願いを叶えてくれる切なくも心温まる連作短編集です。

『すしねずみ』  
はらぺこめがね/作



すしが大好きな6匹の「すしねずみ」。すしネタを盗もうとこっそりすし屋に忍び込みますが、すしネタが思ったより強すぎて…。うまいかないねずみの楽しいおはなしです。

『ふたご母戦記』  
村井 理子/著



35歳初産、双子男子。関西の田舎町で翻訳業を営む著者が、仕事と介護の両立をしながら2人の子育てに奮闘した日々を書いた子育てエッセイ。笑えて泣けて元気が出ます。

### 5月のおはなし会

(中止になる場合があります)

内容	日にち	場所	時間
絵本読み聞かせ	毎週土曜日	野市図書館	10:00~11:30
なんじゃもんじゃ	第1~4土曜日	香我美図書館	10:30~11:00

### 問い合わせ

- 野市図書館 ☎56-3434
  - 香我美図書館 ☎55-0022
  - 夜須図書室 ☎54-2121
- ★休館(室)日は別紙カレンダーを参照

### 編集後記



この春に長女が高校を卒業し大学生となりました。うれしさと悲しさの余韻に浸っているところ、それは突然やつてきました。そう『市役所の人事異動』です。ということで、娘の卒業と時を同じくして、秘書広報係を「旅立つ」こととなりました。

あれは2年前でした。2021年3月に秘書広報係への異動が決まり、当たり前のことですが取材の日々が始まりました。仕事ではカメラやソフトの使い方、慣れない取材や文章作成など、多くのことを学ぶことができました。広報誌の編集や取材ではいろいろな人と出会い交友も広がり、短い間でしたが、充実した日々を過ごすことができました。

また、市民の方からいただく、はがきやメールにはいろいろなことに気づかされ、また励まされました。これからも多くのご意見を秘書広報係にお寄せいただきたいと思えます。自治体の未来にとって広報の役割は非常に重要です。その広報を住民の皆さんも一緒になつて作っていただけたらと思います。

終わりに、これまで取材にご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございます。新しい職場でも皆さんに喜んでいただけたら嬉しい職場でも皆さんに喜んでいただけたら嬉しい職場でも皆さんに喜んでいただけたら嬉しい仕事ができるよう頑張ります！

次は「ゆうなぎ」でお会いしましょう♪

田淵 忍